

# おおむらミライ花火

## 趣意書

仲秋の候、流れる雲に秋の訪れが感じられる昨今ですが、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。日ごろはお力添えを賜り、心よりお礼申し上げます。

長く続くコロナ禍の中、地域の行事やお祭り・旅行もできない状況が続いています。大村市で活動されている沢山の団体の方もコロナの影響により活動できない状況で、悔しい想いをしているお声もお聞きしました。しかしながら、人々が笑ったり、喜んだり、感動できるイベントをどうしても実現したい。その想いから今回有志を募り『おおむら花火委員会』を立ち上げ、『おおむらミライ花火』を実施する過程に至りました。

花火を通して夢や希望を！花火は一瞬で光って消えてなくなってしまうけれど、その時の心は永遠で、むしろ、そこから次の行動の原動力や活力となっていきます。また、おおむらの人たちが同じものを見上げることで一体感から、繋がりをもち、心が触れ合う時間を作ります。また、全てゼロからの私達に、去年の経験やノウハウを教えてくださいました方々に、敬意を表して、『おおむらミライ花火』のお名前を引き続き使わせていただいております。

全てゼロからです。開始にあたるお金も0円からスタートしました。市内どこからでも見えて、多くの方に喜び・満足していただける為にも、なるべく多くの資金が必要です。寄付・協賛金は、おおむら花火委員会の会計係を特別にたて、管理をしています。今後集まったお金は、花火打ち上げのためのイベントさんへのお支払いや、それに伴う、諸手続き・警備、企画の支払いに使われます。

資金援助の方法は、おおむら花火委員会による集金、もしくは持参・振込による形をとらせていただいております。(持参ヶ所・振込先等は別紙参照下さい。)

また、協賛得点については、企画と並行して行っています。

結びに、コロナ不況の折、厳しい状況であると重々承知しておりますが、以上の趣旨にご賛同の上、ご無理のない範囲でのご協力を賜りたく存じます、この事業が成功しますように、皆様方のご協力をぜひともお願い致します。

敬具

おおむら花火委員会  
代表 木下紗菜栄